

# 新潟市マンガ・アニメ情報館 及び 新潟市マンガの家

## 平成 28 年度事業計画書

### 1. 管理・運営に関する基本理念

マンガ家、アニメクリエイターを多く輩出している新潟市の特色を基盤に、施設の機能を使い、特色のある企画展・イベント・制作講座を展開し、「マンガ・アニメのまち にいがた」の具現化に寄与する。また、公の施設として、誰もが公平・平等で安心できる施設となるべく、お客様目線に立った質の高いサービス、プログラムを提供することで、施設の賑わいを創出し利用者増を図るとともに、新潟のマンガ・アニメーション文化を市内外に発信し、新潟市の地域活性、観光交流の推進、産業の育成に貢献する。

### 2. 管理運営方針

- ①マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の両館合わせて年間 14 万人の入館を目標とします。
- ②コンテンツの情勢を踏まえながら専門的なノウハウを活用し、お客様に喜ばれる展示会、イベント、体験講座を開催します。
- ③展示会の運営について、予算の効率的な運用を図るため、実行委員会への参画や協賛いただける企業、団体との連携を進めます。
- ④施設の安全かつ円滑な施設維持管理を尽します。
- ⑤関連各種団体や施設との連携・協力を通し、展示会の企画設計、マンガ原稿の所蔵技術研究やマンガ・アニメについての新たなサービスの開発などを進めます。
- ⑥施設の見学・解説や体験講座（出張型を含む）を通して、マンガ・アニメも産業の 1 つであることを啓発するとともに、関連産業の人財育成を貢献します。

### 3. 各施設における取り組み

#### 【新潟市マンガ・アニメ情報館】

新潟のマンガ家・アニメクリエイターに関する情報の発信を基盤に、マンガ・アニメファンのみならず、広く市民の方々に情報発信できる企画展を盛り込むことでマンガ・アニメジャンルへの興味や憧れを醸成します。

#### ①常設展示コーナー

魅力的な展示コーナーを展開し、新潟市マンガ・アニメ情報館が新潟市内はもちろん、全国・海外のマンガ・アニメファンのための情報発信基地をメインコンセプトとして施設運営をします。

#### ②企画展示コーナー

人気のある作品やジャンルなど目まぐるしく変化するコンテンツの動静を分析し、様々な出版社・イベンターなどと連携し、あらゆるマンガ・アニメファンに注目・来場して頂ける原画展やトークライブを企画・実施します。

#### ③ミニシアター

企画展と連動したアニメやコンテンツを上映し、企画展への理解や興味を向上させます。

### 【新潟市マンガの家】

はじめてマンガ制作に携わる初心者からセミプロ作家まで、幅広い人を対象にした「作家サポート施設」をメインコンセプトに、体験講座、展示、蔵書も楽しめる多角的な施設運営を行います。情報館で得たマンガ・アニメへの憧れをマンガの家の体験で昇華するという「物語性」を持たせます。

#### ① 設展示コーナー

来場者に何度でもきて頂くため、展示物をサポートできる独自コンテンツを随時提供します。

#### ② 企画展示コーナー

認知度の高い作品だけではなく、技術的に優れている、アイデアが素晴らしいなどの内容を持った作品、作家にもスポットを当て展示コーナーで紹介します。

#### ③交流体験スペース

常勤する作家経験者が個々の利用者の課題解決のためのアドバイス、サポートを行います。

#### ④イベントの実施

第一線で活躍する作家や高度の専門性を有する講師を招聘し、実際にマンガ制作に関わる多様な教室を定期的の実施し、アマチュア作家の制作スキル向上を図るとともに、教室やイベントの実施による施設の認知度向上・来場促進を図ります。

#### ⑤マンガの部屋

新潟ゆかりのマンガ家のマンガ本の収蔵、閲覧が可能なスペースで来館者に対し、新潟ゆかりのマンガ家の作品の認知を深めます。

#### 【連携事業】

新潟市アニメ・マンガ情報館と新潟市マンガの家両施設における利用者の回遊促進のため、両施設一体となった連携事業を年間最低5回実施します。また、マンガ・アニメ出店事業の採択を受けたパートナーショップとマンガの家との相互利用促進のため、連携事業を実施します。

#### 4. 付属事業

##### ①マンガ・アニメの資料の収集、保存、調査及び研究

マンガ・アニメの原画・絵コンテの収集の検討準備に努めます。また、他施設との連携を通しマンガ原画の保存技術の確立（デジタル化等）を目指します。

##### ②情報提供、広報・PR活動

適切なメディアミックスによる効果的・効率的な広報宣伝活動を展開します。

- ・アニメ雑誌、市内外のタウン誌などマスメディアを活用した広報宣伝活動
- ・テレビCMの活用
- ・ホームページ、ツイッターの活用
- ・新潟市PRキャラクター花野古町・笹団五郎の活用

#### 5. 自主事業

新潟発のオリジナル事業の展開を進めます。

##### 【新潟市マンガ・アニメ情報館・新潟市マンガの家】

- ・開催する企画展示関連の新潟オリジナルグッズの開発や販売
- ・古町・団五郎関連グッズ販売
- ・新潟出身マンガ家の関連グッズの販売

##### 【新潟市マンガの家】

- ・交流スペースで作品を制作する人に必要な画材や関連する消耗品などを中心にした販売、コピーサービスの提供

#### 6. 組織（人員）体制・人材育成計画

新潟市マンガ・アニメ情報館と新潟市マンガの家を統括責任者のもと一元化した組織体制とします。また、施設毎でも業務責任者を配置し、業務責任者のもと一元化し、不測の事態に対応できる組織とします。

また、常に良質なサービスを利用者に提供すべく、サービス精神及び技術の向上に適した各種研修を実施するとともに、適切なフォローアップを行います。

## 7. 適正な事務事業の実施にかかる対策

施設に事務会計責任者、事務会計担当者を設置することで、複数人での多重確認体制を構築し、適正な事務事業を実現します。また、コンプライアンスの遵守、経費削減の意識を徹底し、それらを実現すべく運営に当たります。

## 8. サービス向上のための具体的な取り組み

お客様アンケートや普段のお客様と職員との会話から利用者ニーズを的確に把握し、常に利用者目線に立ったサービス、プログラムを企画・検討し、提供します。また、実施した各種事業や取り組みについては、内部・外部でのモニタリング等を活用したPDCAサイクルによるさらなる改善を継続します。

## 9. 施設危機管理に関する取り組み

災害等予測できない事態に備えて職員全員が定期的な訓練や教育を徹底し、状況に応じた適切な対応が可能な危機管理体制を構築します。

また、誰もが安心・安全に施設を利用できるよう維持管理や清掃を適正に行います。

- ・年2回のテナント施設消防訓練への参加
- ・AEDの設置

## 10. 市民の文化活動の振興に関する提案

新潟市マンガ・アニメ情報館では、流行にこだわらず後世に伝えたいマンガ・アニメの展示や蔵書により、ファンの定着並びにマンガ・アニメツーリズムの目的地として国内外から注目を浴びる施設となるべく取り組みます。

新潟市マンガの家では、「マンガ教室（マンガのいっぽ）」を開催し、世代を超えたコミュニティを創造するとともに、マンガと日本古来の文化との融合を図ることで潜在的な利用者へ訴求し、将来的にはマンガの家での経験を持った「マンガの家発」のプロのマンガ家を多数輩出できるよう取り組みます。

## 11. 社会・地域貢献活動、環境保護等の取り組み

社会・地域貢献活動としては、新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家が市民に愛され、親しまれ、市民との協働での施設運営を実現すべく両施設ともにボランティア

ィアの受け入れ、活動支援を行います。また、地域住民、近隣施設、関係各団体等との密接な連携・協力体制の構築のため、当施設における事業についての情報提供、意見の聴取を積極的に行います。さらには障がい者雇用・社会参加の促進についても前向きに取り組めます。

環境保護への取り組みとしては、節電、節水、廃棄物の抑制等の省エネルギー及び3Rを実行し、省資源化に努め、日々進歩する環境負荷を低減する設備機器やエコ情報を検証し、効果のあるものの導入を進めます。